

令和6年6月28日

保護者の皆様

伊予市立中山中学校
校長 相原 勝

校則検討委員会(教科書類の持ち帰りについて)

夏至の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、先日本校で行われました校則検討委員会において、「教科書類の持ち帰り」について、検証期間を設けてはどうかという意見がありました。目的等を踏まえ、実施期間の検証、及びアンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、本検証の後、アンケートや実態を踏まえて、今後の対応を検討していく予定です。検証の実施について、ご理解賜りますようお願いいたします。

記

1 目的

近年、学習内容の増加に伴い、生徒が日々持ち帰る教科書類の量が増加している。さらに、生徒が背負う鞆の重量が増えることで、生徒の健康にも影響が出ていることから、全国的に問題視されている。このことから、家庭学習に必要な教科書類は学校に置いて帰ってもよいのではないかと考えがある。一方、学校評価から見える本校の課題として、生徒の家庭学習の習慣が身に付いていないことがある。教科書類を学校に置いて帰ったために、家庭学習ができなかったとなつては本末転倒である。そのため、今回は検証期間を設け、生徒が自ら考え、家庭学習に必要な教科書類を持ち帰り、家庭学習を行い、翌日には忘れず学校に持ってくるかできるかを検証する。

2 対象 全校生徒

3 検証期間

7月1日(月)～7月12日(金)の2週間

4 検証方法

検証期間終了後に生徒対象、保護者対象、教員対象のアンケートを実施し、検証期間中の家庭学習の状況や学校での宿題の提出状況、忘れ物の有無等を確認する。家庭学習や学校での学習に影響が出るようであれば、今まで通りのルールとする。

〈アンケート〉7月12日(金)以降に下記のフォームズからアンケートに回答してください。

リンク <https://forms.office.com/r/tYBipgrMys?origin=lprLink>

QR



回答締切 7/16(火)